

地域おこし協力隊退任



元・和水町地域おこし協力隊の山谷淳也です。突然ではありますが、3月末日をもって地域おこし協力隊を退任させていただきました。

昨年6月に妻と犬とで千葉県野田市から和水町に地域おこし協力隊として移住してきました。私も妻も東北出身で、熊本どころか九州にすら住んだこともなく、知り合いもない状況でしたが、役場の人、先輩隊員のおふたり、そして和水町のみなさまに支えていただき、楽しく暮らし活動することができました。

移住してすぐに自宅と中林のお試し住宅の改修作業を行いました。フローリング張りや壁の漆喰塗りなどを初体験。自宅の不格好なフローリングや塗りムラのある漆喰壁を見るたびに当時のことを思い出します（笑）。

10月の移住定住支援センター「なごみ移住計画」の開所後は、空き家バンクの内見やお試し住宅の利用などが増え、町外の人に和水町の話をする機会も増えました。「緑いっぱいの自然と温かい人が魅力で、都市にも近く暮らしやすい」と常々お伝えしていました。

また、社会福祉協議会でコーヒーの淹れ方講

座を行ったり、道の駅きくすいや緑彩館で出張販売したり、ふるさと納税返礼品に出品したりと、コーヒー屋としても活動できました。

コロナ禍ということもあり、直接お会いしてお話したり、一緒に活動できたりした人はごく限られてしまうのが残念ではありますが、知り合った人たちは今後も連絡を取り合い、また遊びに来たいと思っています。

空き家活用という任務のもと、実際に空き家の改修作業をしたり、不動産の勉強をしたりした経験をこれからの人生でしっかり活かしたいと思っています。よい機会を与えてくださり本当に感謝しています。

4月からは香川県丸亀市にある友人の会社で、焙煎所を作ってコーヒーの焙煎業を続けながら、カフェや日用品店、宿泊施設の運営、不動産業などに携わる予定です。

10ヶ月という短い期間でしたが、和水町で過ごせた日々は一生の宝物です。本当にありがとうございました！